

町田市制 60周年 特集

町田駅周辺の再開発に着手

多摩都市モノレール延伸計画により、街並が変化しようとしている町田市は今年で市制60周年目を迎えた。資源循環型施設や南町田駅周辺の開発が進み、4期目となった石阪丈一市長のこれからの街づくりに期待が集まる。新たなスタートを切った石阪市長に、今後のまちづくり施策の話聞いた。

市制60周年を迎え、今後のまちづくり方針を。

町田駅周辺地区の再開発ビルが完成してから40年近くが経過し、ビルの老朽化が進んでいる。駅北側はロータリーがないため駅前広場としての機能が低く、バス停も分散し乗降場所が分かりにくい。駅周辺には市の土地がないため、民間事業者が主体となり事業を進めてもらうしかない。多摩都市モノレールの町田方面の延伸が優先整備路線に選定されたため、動線となる町田駅周辺の再開発は急務だ。モノレールが延伸するまでに駅周辺の再開発を完成させるには、急ピッチで事業を進める必要がある。

公共施設の再編をどう取り組むのか。

本年度に町田第一中学校や玉川学園コミュニティセンターの建て替え工事が始まり、完成すれば学校やコミュニティセンター建て替えは一段落する。

今後の計画では、芹ヶ谷公園内の国際工芸美術館新設や町田リサイクル文

化センターの建て替えに伴う健康増進温浴施設などの新設が挙げられる。国際工芸美術館は文化芸術の拠点として新たに施設を建設するため、本年度から設計を行い、19年度に工事を進める。健康増進温浴施設は室内プールの駐車場に新設するため、本年度から設計に着手する。

また文化芸術ホールを1800~2000人が収容できるホールに再整備したい。現状ではホールを拡充するのに土地が不足しており、利便性を向上させるためにも町田駅の再開発ビルの中に組み込めるよう事業を進めていく。

地元建設会社へのメッセージ。

地元建設会社育成のために、受注しやすい環境を整えることはわれわれの責務だ。入札制度は今後も予定価格の事前公表、一社になっても落札できる制度は継続していきたい。地元建設会社には地域貢献という意味でも積極的に入札に参加してもらいたい。




国際工芸美術館の
設計を進める

一般社団法人
町田市建設業協会

会長 土屋 蕃

〒194-0211 東京都町田市相原町1251
TEL (042) 773-6686
FAX (042) 774-6715

総合建設業

 株式会社 石井工務店

代表取締役社長 若林克典

本社 東京都町田市原町田6-22-9
〒194-0013 TEL (042) 722-3173 (代)

総合建設業

 株式会社 エム・ビルド

代表取締役 長谷川 美由紀

〒195-0064 東京都町田市小野路町46-1
TEL (042) 708-9537 FAX (042) 708-9538

総合建設業

 土屋企業株式会社

代表取締役 土屋 蕃

本社 東京都町田市相原町1251
〒195-0053 TEL (042) 773-6686 FAX (042) 774-6715
E-mail tutiya@viola.ocn.ne.jp



株式会社 三ノ輪建設

代表取締役 萩原 謙

本社 東京都町田市中町1-17-3
〒194-0021 TEL (042) 722-5155 FAX (042) 728-8088

総合建設業

 株式会社 イワノ建設

代表取締役 鈴木 成彦

本社 東京都町田市能ヶ谷四丁目2番11号
〒195-0053 TEL (042) 735-3320(代) FAX (042) 734-4788

土木一式 総合建設業


 株式会社 開発機工

代表取締役 篠田 俊

〒194-0203 東京都町田市国師町1639-1
TEL (042) 791-4048 FAX (042) 791-3913

水と空気の達人 **Hassetsu**

代表取締役 菊池 悟

 株式会社 八設

〒194-0211 東京都町田市相原町788-1 TEL (042) 770-2172 FAX (042) 770-2179
E-mail : http://www.hassetsu.co.jp URL : http://www.hassetsu.co.jp



株式会社 若林工務店

代表取締役 若林 章

本社 東京都町田市根岸2-16-13
〒194-0034 TEL (042) 791-1192 FAX (042) 791-7968